

ニド だより



平成30年 6月



入園してから2ヶ月が経ちました。お仕事と子育て両立の生活リズムはつかめてきましたか？子どもたちは登園時に泣かずに入室ができるようになってきたり、笑顔がたくさん見せてくれたりと、落ち着いた生活ができるようになってきました。子どもたちが玩具や教具に触れ楽しむ姿や、安心して過ごしている様子を見ると、嬉しい気持ちでいっぱいです。

お仕事は忙しく、子育ての両立はとても大変だと思います。保護者の方も、あまり無理をしないように毎日を過ごして下さいね。

【子どもたちの様子】

天気の良い日には、お部屋の隣にあるテラスで遊んでいます。

テラスではシャボン玉を眺めたり、歩いて追いかけてみたりと、外の風を感じながら楽しんで過ごしています。

園庭にいる上のクラスのお兄さん・お姉さんから声を掛けられると手を振って応えたり、手すりの隙間や上などから一所懸命に手を伸ばして握手をしたりと、異年齢の交流も多く見られています。「手が小さくてかわいい〜」「あ、今笑ったよ〜」と、つき組の子どもたちは保育園のアイドルです。

【親子遠足】

親子遠足へのご参加ありがとうございました。お父さん・お母さんの自己紹介では、部活動をジェスチャーで表現してもらいました（急なお願いに快く引き受けて下さり、ありがとうございました）。同じ部活動だった方、思わず「そうだったんだ〜」と今のイメージとのギャップを楽しんだり。保護者の方同士の楽しい発見がありましたね。職員も楽しいひとときでした！

子どもたちは、いつもと違った雰囲気の中でのふれあい遊び。たくさんの可愛い笑顔を見せてくれましたね。青空の下でのパラバルーンも大盛り上がりでした。来年度もお待ちしています。

0歳児の運動発達 子どもの最初の移動手段は寝返りです。好きな物を少し遠くに置いてみましょう。だんだんおもちゃを目指して転がるようになります。そしてうつぶせの姿勢からずりばいをするようになるので、曲げた足を押さえてあげるとぐっと伸ばして前に進みます。四つ這い、高這いとハイハイも進化します。つかまり立ちからつたい歩きそして支えなしでたっちができるようになるといよいよ最初の一步を踏み出します。

自分で動けるようになるには自由に動ける空間が必要です。そして、動かなければとれないようなちょっと遠い所にあるお気に入りのおもちゃと、おかあさんやおとうさんの励ましや笑顔。そんな環境の中で子どもは動きを獲得していきます。動くようになるとどこかぶついたりとすることがあります。大人は嬉しい反面、目が離せなくて大変と思うことがあるかもしれません。でも、自分の意志で自由に動くことは“自分でできた”という気持ちを育む第一歩になります。繰り返し同じ動きをすることで上達し、また次の動きへと進んでいきます。

また、運動の発達を私たち大人が手助けするには、子どもの着る衣服にも注意が必要です。身体を覆いすぎていないか、大きかったり小さかったりしていないか、固い布地ではないか…衣替えのこの季節、今一度ロッカーの中のお子さまの衣服をチェックしてみてください。その際、名前が書いてあるか確認もお願いします。衣服は、動きやすく体にフィットする柔らかい布地のものがおすすめです！一緒にお子さまの自発的な活動を応援していきましょう!!園でも一人ひとりの発達に合わせて援助していきたいと思ひます。

つきぐみ 連絡事項

★ 5月から新しいお友だちが入ります。

しま しょうたろう
島 秀太郎 くん です。 よろしくおねがいします。

★ **受診はお早めに!** お仕事がお忙しく、なかなか病院に行きづらいとは思いますが、症状が悪化してしまうと登園もできなくなってしまいますので、保護者の方にとっても大きな負担となってしまいます。病院で受診すればすぐに体調が良くなるのがほとんどです。病気になる前に体調を戻すという「予防」の意味でも、早めの受診をお願いします。「今少し体調悪そうだけど…病院に行くほどでもないかな」というレベルでも、受診をおすすめします。

【受診の目安（一つでも当てはまれば）】

- ◆37.5℃以上の発熱 ◆鼻水が出ている（特に黄色や緑色の鼻水は注意!）
- ◆咳が続く ◆下痢 ◆いつもと様子が違う（不機嫌、活気がない、食欲がない等）

★ もうじき梅雨の季節になり、蒸し暑い日が続きます。

子どもたちが汗をかいた際に、タオルで身体を拭いてあげたいと思ひますので、**ハンドタオルを2枚**ロッカーのカゴに準備して下さい。

※タオルを濡らして身体を拭いた後、「汚れもの袋」に入れてご返却します。

※使った分（返却された分）、翌日に補充をお願いします。

※ハンドタオルには忘れずにご記名をお願いします。

ご不明な点は保育士までお声掛け下さい。よろしくおねがいします。